

企業力強化視察・研修（和歌山）報告書

令和８年度の視察・研修は、１０月２２日（木）から２４日（土）の２泊３日にかけて和歌山県において実施しました。

参加者は１６名、ご夫婦やお友達で参加していただくなど親睦を図ることができました。

今回は、紀州山地にある世界遺産（熊野三山、高野山など）や紀州ひのき集成材を製造している木材加工所、床や壁等の内装材や施設など、多く木材を利用している田辺市役所などを視察しました。

参加者の皆様から、「市役所も加工所も、自然も文化も、素晴らしい視察研修でした」との声をいただきました。

日程表

日 程	ス ケ ジ ュ ー ル	宿泊地等
10月22日 （木）	7:25 鹿児島空港 ANA 542 → → 8:45 伊丹空港 → → 12:25 白浜町（昼食） → → （阪神高速・阪和道） 13:30～14:20 田辺市役所 → → 14:55～15:45 中辺路木材加工工場 → → 17:00 （内装木質化） （田辺市が運営） ホテル	昼食： とれとれ市場（南紀白浜） 宿泊： ホテルシーモア（白浜温泉）
10月23日 （金）	8:00 ホテル → → 10:50 ～ 11:35 那智の滝 → → 那智勝浦町（昼食） （熊野那智大社別院飛龍神社） → → 12:55 ～ 13:25 熊野速玉神社 → → 14:20～15:50 熊野本宮大社 → → 17:45 （世界遺産） 宿舎	昼食： 那智ねばけ堂 宿泊： 季楽里竜神（竜神温泉）
10月24日 （土）	8:00 宿舎 → → 9:50～11:00 金剛峯寺 → → 霊峰高野山（昼食） → → → → 17:05 ANA 1161 18:25 伊丹空港 → → 鹿児島空港 （阪和道・阪神高速）	昼食： 中本名玉堂

企業力強化視察・研修（和歌山）報告書

視察・研修

今回は、紀州山地にある文化的景観で知られる世界遺産（熊野三山、高野山など）や紀州ひのき集成材を製造している中辺路木材加工場、床や壁等の内装材や公共施設家具など、多くの木材を利用している田辺市役所などを視察しました。

10/22（木）田辺市役所（新庁舎）

平成17年に5市町村が合併、令和6年には、旧庁舎の老朽化と耐震性の不足、地震発生時の津波等を考慮して高台に新庁舎を建設。市役所会議室において、市森林局山林林業課長さん、木材加工場担当（渉外統括）の方から、新庁舎建築の概要等説明がありました。

その後、6階（議会フロア）から順次、施設の案内があった。



テラスには紀州材（無垢材）ルーバー



議会室の内装、設備備品まで紀州材



至る所に打合テーブル（紀州材）が

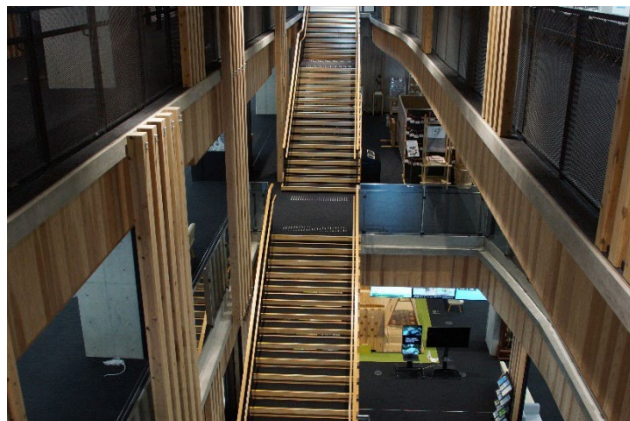


執務室と窓口（境界）にも工夫が

企業力強化視察・研修（和歌山）報告書



ルーバーは合併前の5市町村を柱に



2～3階フロアは、この解放感

10/22（木）中辺路木材加工場

全国でも珍しい市が運営する地域材を台形集成材に加工・販売している工場。

木材加工場担当、従業員も市職員（会計年度任用）で運営。間伐材（小径材）を半割カットして交互に張り合わせることで、大きな接着面と反る応力をうまく利用して強度のある製品に仕上げていた。



企業力強化視察・研修（和歌山）報告書

熊野三山は「那智の滝の熊野那智大社」「新宮の街中にある熊野速玉大社」「熊野信仰の中心である熊野本宮大社」の三社から成り、それぞれに異なる歴史・ご神体・雰囲気がありました。因みに、熊野三山とは和歌山県南部にある三つの神社の総称で、古代から「蘇りの地」として信仰されてきた日本屈指の霊場。熊野古道を歩いて三社を巡る「熊野詣」は平安貴族から庶民まで広く行われた。

10/23（金） 熊野那智大社別院飛竜神社（那智の滝）

飛竜神社は、熊野那智大社の別院で、世界遺産 那智の滝をご神体としてまつる神社。高さ 133 メートルで日本一の落差を誇る滝。滝の飛沫に触れると延命長寿のご利益があると伝わる。

この神社は、熊野信仰の原点ともいえる神聖な場所で、自然そのものを神として祀る日本古来の信仰を体感できる特別な神社。

その迫力と独特の雰囲気に、皆さん深く感動していました



10/23（金） 熊野速玉大社

熊野速玉大社は和歌山県新宮市にある熊野三山の一社で、速玉大神・夫須美大神を祀る全国熊野神社の総本宮です。



10/23（金） 熊野本宮大社

熊野本宮大社は、和歌山県田辺市本宮町にある熊野三山の中心的存在で、全国の熊野神社の総本宮とされる古社です。



企業力強化視察・研修（和歌山）報告書

10/24（土） 金剛峯寺

金剛峯寺は、高野山真言宗の総本山であり、和歌山県高野山に広がる宗教都市全体を象徴する中心寺院。

蟠龍庭（ばんりゅうてい）：日本最大級の石庭（約 2,340 m²）で、雌雄の龍が雲海に浮かぶ姿を表現。

高野山は標高約 800m の山上盆地に 100 以上の寺院が集まる日本独自の宗教都市で、2004 年に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されています



会食の状況

研修期間中、紀伊半島の森林と温泉、紀州材をふんだんに使った宿泊施設に囲まれて、和歌山のおいしい食材とお酒で楽しく懇親を深めることができました。

